

平成26年度事業報告

(目次)

I	総括	2 頁
II	各事業の概要	
1	産業振興センター事業	3 頁
2	中小企業支援センター事業	6 頁
3	エレクトロニクスセンター事業	8 頁
4	インタークロス・クリエイティブ・センター事業	10 頁
III	事業実績一覧	13 頁

I 総括

平成 26 年度当財団は、「産業振興センター」「中小企業支援センター」「エレクトロニクスセンター」及び「インタークロス・クリエイティブ・センター（ICC）」の 4 カ所の拠点において、情報関連産業の振興はもとより、中小企業支援法に基づく指定法人及び中小企業新事業活動促進法に基づく中核的支援機関として、広く中小企業の支援を行い、活力ある地域経済の発展に寄与した。26 年度は、特に以下の事業について重点的に取組を行った。

平成 26 年度から再び「産業振興センター」の管理運営を担うこととなり、当財団が持つ産業振興施設の運営に係る豊富な実績、ノウハウ及び関係機関等とのネットワークを活用し、施設の貸出及び各種セミナーの実施等を通じた施設の設置目的に沿った適正な管理運営に努めた。

産業振興センター内の産業企画推進部では、北海道内の 1 次産業者と、札幌市を中心とする 2 次・3 次産業者の連携を促進して 6 次産業化を推進し、道内の農水畜産物資源の高付加価値化を進めるとともに、食関連産業の振興を図ることを目的としたコーディネートやマッチングイベント等を開催した。また、道産品の輸出促進を図るため、札幌の企業を中心とした道内各企業の海外展開のサポートを積極的に行った。

インタークロス・クリエイティブ・センター（ICC）では、コンテンツ産業及びコンテンツを活用する他産業の振興拠点として、セミナー・ワークショップ等を通じたコンテンツ産業への支援を進めるとともに、コンテンツ活用促進事業費への補助や、クリエイティブコンサルティング等を通じ、コンテンツ産業と他産業との連携事例の創出に向けた支援も積極的に展開した。

札幌コンテンツ特区（平成 23 年 12 月指定）推進に係る取組については、札幌市の受託事業のほか、国からの財政支援を活用し、アジア各国において、札幌・北海道の情報（観光、産業、生活等）が継続的に露出され、その効果を観光や貿易等の他産業に波及させることを目的として事業を行ったほか、特区通訳案内士制度及び特区映像撮影コーディネーターに係る研修や映像の国際共同制作、フィルムコミッション事業、海外映像見本市への出展、人材育成を推進する事業を実施した。

Ⅱ 各事業の概要

1 産業振興センター事業

○支出決算額 224,439千円

(1) 産業振興センター施設管理運営事業

人材の育成、創業支援等を通じて地域経済の活性化を図るための拠点施設である札幌市産業振興センターの指定管理者として、同施設の管理運営業務を実施した。

◆事業実績

- ・セミナールーム稼働率：78%
- ・SPR入居率：78%

(2) 中小企業経営セミナー等事業

創業のあらゆる段階に対応したセミナー及び人材のスキルアップを通じて企業の経営力強化を図るセミナーを開催した。

◆事業実績

- ・創業者向けセミナー受講者：317名
- ・経営者向けセミナー等受講者：377名

(3) 中小企業ネットワーク構築・推進事業、道内連携マッチング事業及び6次産業活性化推進補助事業

札幌市産業振興ビジョンにおける重点分野の一つである「食」関連産業の振興のため、道内1次産業者や市内中小企業等への訪問を通して、現場のニーズや課題を発掘し、関係機関を含む各種支援メニューやイベントの紹介、個別企業のマッチング、コーディネートを行った。

また、企業訪問から得た現場の生の声などに基づき札幌市に政策提言を行うべく、「市長と語ろう会」及び「経済界フォーラム」を開催するとともに、さっぽろスイーツのブランド化推進として「スイーツカフェ」の運営支援を引き続き行った。

さらに、道内の一次産品を、原材料として供給する形態から、付加価値を付けた商品として開発する形態への構造転換、いわゆる6次産業化を推進するため、産業企画推進部内に配置した「道内連携チーム」が道内の1次産業者や市内ものづくり企業、協同組合、大学の研究機関等を訪問し、ネットワークを構築したほか、マッチングイベントの開催や販路拡大につながる展示商談会への出展支援を行うとともに、1次産業者と2次・3次産業者が連携して新商品開発等を行う取り組みへの補助により商品化へ向けた支援を行った。

この他、10都市連携マッチングサイト「つながるネット」及び市内に点在

するビジネス情報をまとめて発信する総合ポータルサイト「さっぽろ産業ポータル」の運営を引き続き実施した。なお、産業ポータルのメールマガジン（週2回発行）については、登録者数3,100名を超え、記事掲載件数1,700件以上と産業情報に関する市内有数のメールマガジンとなっている。

◆事業実績

- ・市長と語ろう会：2回、経済界フォーラム：1回
- ・企業訪問：1,784社、延べ4,201回、企業訪問によるコーディネート実績：145件
- ・道内の一次生産者や協同組合、大学の研究機関等訪問：209回
- ・食品と機械の集い（食品加工業者とものづくり企業との出会いの場を創出するためのセミナー）：参加82社・131名、商談28件
- ・6次化イベント（ものづくり支援・販売支援のための展示相談会）：出展16社、参加192名、商談12件
- ・展示商談会出展支援
 - アグリフードEXPO（東京）：出展5社、商談238件
 - 北海道フードフェア：出展6社、商談153件
- ・6次産業活性化のための補助：4件採択
- ・ポータルサイトアクセス数：143万件

(4) アジア圏等経済交流促進事業及び東アジア輸出実践事業

道内企業の国際競争力を高め、道内経済の活性化を図るためには、経済成長著しいアジアをはじめとする海外への展開に関するサポートや道内企業が主導する商流・物流体制の構築が重要となる。そのため、産業企画推進部内に設置した「販路拡大チーム」が貿易実務等の指導、現地バイヤー及び輸入商社等の情報収集、輸出可能商材発掘等を行い、民間企業の海外進出へのきめ細かなサポートを実施した。また、道産農水産品・加工品の海外への輸送システムを構築するため、鮮度保持技術に関する情報収集や試験輸送の実施等の海外展開促進手法の調査を行った。

◆事業実績

- ・貿易関連相談件数：468件
- ・以下の商談サポートによる輸出額：143,000千円
 - 海外バイヤーに対する道内サプライヤー個別マッチング：延べ68件
 - 海外高級スーパー北海道フェアにおける支援：48社

(5) ベンチャー支援事業

市内で創業間もない企業や創業を目指す起業家から3件を選定し（応募14件）、25年度に選定した3件とともに、事業を軌道に乗せるために必要な経営面や販路拡大等に関してハンズオン支援を行った。

さらに、同事業の支援期間が終了した企業を対象に、支援メニューの紹介を行うなど、フォローアップ訪問を実施した。この他、札幌証券取引所との共催により、本事業の成果報告会を開催した。

◆事業実績

- ・平成16年度以降の累計支援社数：43社
（うち創業時と比較し売上が倍増した企業数：24社）

(6) 北大ビジネスインキュベーション支援事業

独立行政法人中小企業基盤整備機構が平成20年12月に設置した大学連携型起業家育成施設である北大ビジネス・スプリング（入居企業15社、入居率59.4%）に職員1名を派遣し、当該施設の入居企業に対する経営アドバイスやマッチングなどの支援業務等を行った。

◆事業実績

- ・経営アドバイス：467回、マッチング43件

(7) デザイン活用型製品開発支援事業

市内ものづくり企業の製品開発力、競争力強化を図るため、ものづくりにおける「デザイン戦略」の普及啓発セミナーや小規模勉強会を開催したほか、「デザイン戦略」を活用した製品開発のための支援を行った。

◆事業実績

- ・ものづくりセミナー：2回
- ・ものづくり道場：2回
- ・製品開発プロデューサー及びアドバイザーによる支援：3社

(8) 創業支援事業者補助金事業

S P R入居者の経営基盤強化等の支援を目的として、民間の創業支援機関のノウハウも活用しながら、S P R入居者等に対し各種経営アドバイスや情報提供、企業マッチング等、有用かつ実効的な支援を行った。

◆事業実績

- ・経営相談窓口の開設：40回
- ・マッチング：42回
- ・S P R勉強会：4回
- ・S P R見学会：1回

(9) 女性起業家交流会実施事業

起業した女性経営者達によるトークセッション及び交流会を通じて、女性の起業への意欲を高める事業を行った。

◆事業実績

- ・受講者（全員女性）：40名

2 中小企業支援センター事業

○支出決算額 39,569千円

(1) 中小企業支援センター事業

① 窓口相談

迅速かつ的確な相談に対応するため、経済センタービルに金融アドバイザー及び金融相談員を配置するとともに、応援コーディネーターによる経営アドバイスをを行った。

◆事業実績

- ・経営・融資相談件数 4,216 件（うち、窓口相談：1,097 件、電話相談：2,681 件、インターネット相談：287 件、その他：151 件）

② 融資斡旋・経営支援

金融相談員が「創業・雇用創出支援資金」をはじめ、札幌市融資制度全般のご相談にあたり融資斡旋を行ったほか、各種融資制度に関する助言や他機関との調整等を通じて、中小企業の経営支援を行った。

◆事業実績

- ・創業・雇用創出支援資金斡旋件数：100 件

③ 創業資金事後フォローアップ事業

創業資金を利用した企業に対し金融相談員及び中小企業診断士である応援コーディネーターが訪問し、企業が抱える経営課題に適切なアドバイス・助言を行い、さらに適宜アドバイザー・専門家派遣等を積極的に行うことにより問題解決を図った。

◆事業実績

- ・訪問企業：151 社

④ 中小企業アドバイザー事業

中小企業者が抱える販路開拓や経営戦略、経理・事業計画等の様々な問題の解決のため、各分野における知識や経験豊富な人材をアドバイザーとして登録活用し、企業の経営力等の向上を図った。

◆事業実績

- ・アドバイザー登録：32 名、派遣：延べ 76 回、派遣企業：27 社

⑤ 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業【国との協力事業】

中小企業・小規模事業者の抱える高度専門化している課題について、国との協力事業である専門家派遣に積極的に応じてきた。

◆事業実績

- ・専門家派遣：10 社（延べ 30 回）、地域プラットフォーム連携会議：4 回

⑥ 中小企業支援機関ネットワーク構築事業

市内の中小企業支援機関（23 機関が参画）による連携体制を構築し、各支援機関が有する支援メニュー等を集約するとともに、市内中小企業に支援情報を冊子やホームページ等により一元的に発信した。

◆事業実績

- ・中小企業支援機関連絡会議：4 回、支援メニュー窓口相談：231 件、支援メニュー活用セミナー：2 件

(2) 商圈分析事業

中小企業者や創業者が市場調査や営業活動を行う際に必要となる、地図データと各種統計データを統合した商圈分析システム「出店くん」による情報提供を行ったほか、企業が自らの経営状態を把握する際に有効な「企業ドック診断（経営診断）」を実施した。

◆事業実績

- ・商圈分析システム利用：11 社、企業ドック診断利用：106 件

(3) 若年層雇用安定助成金受付窓口事業

若年層求職者の雇用の安定化を推進するため、一定の基準を満たした企業に対し札幌市が助成金を交付する制度の受付事務及び定着支援のための事業を実施した。

◆事業実績

- ・雇用：158 名
（本事業は 26 年度で終了）

(4) 女性起業家育成事業

女性の中小企業診断士を配置し、女性や若年者を対象として経営課題へのアドバイス・助言を行うほか、関連団体と連携し創業セミナーを開催するなど、女性起業家の支援活動を行った。

◆事業実績

- ・創業・経営相談：77 件

3 エレクトロニクスセンター事業

○支出決算額 172,339千円

(1) エレクトロニクスセンター管理運営事業

IT産業支援の拠点施設であるエレクトロニクスセンターの指定管理者として、同施設の管理運営業務を実施した。

(2) 技術開発室支援事業

エレクトロニクスセンターにおいて、良好な研究開発環境の提供を行った。

◆事業実績

- ・年度末入居率 42.1%

(3) 札幌テクノパーク・リノベーション推進事業

エレクトロニクスセンター2階のウェットラボ付近の廊下について、数年後に必要となる保全工事を前倒しで実施した。

(4) SaaS・クラウド活用促進事業

情報通信産業における社会・産業構造の変化に先行的に対応するため、札幌イノベーションセンターに整備している公共SaaS・クラウド基盤を活用し、市内IT企業にクラウドサービスの検証・実証の環境を提供した。また、新しいIT技術を活用したサービス事例を紹介するセミナーや、実践的な技術研修を開催したほか、設備の維持管理・運営を実施した。

◆事業実績

- ・SaaS・クラウドのテスト環境の提供等：8件、新技術活用事例紹介セミナー：1件、実践的な技術研修：3件

(5) IT企業高度化推進事業

市内IT企業の新製品やサービスの創出促進により、札幌のIT産業の活性化を図るため、他産業分野とITの融合領域においてイノベーションを創出する人材の育成を目指し、25年度まで開催の「札幌市SaaS・クラウドビジネス研究会」を発展的に解消し、新たに「札幌市ITイノベーション研究会」を立ち上げ、新しい技術やサービスに係る人材育成や、ビジネスモデルづくりの支援を実施した。

また、市内IT企業の技術者の高度化を目的に、最新の技術動向、開発手法、プログラム言語等を紹介するセミナーや、実践的なワークショップを開催した。

◆事業実績

- ・札幌市ITイノベーション研究会の開催：延べ3回 186名参加
- ・Developers Festa (Java Festaの後継イベント)：265名参加
- ・サッポロクリエイティブキャンプ：10カリキュラム 延べ219名参加

(6) IT利活用ビジネス拡大事業

札幌市内のIT関連企業の営業力・提案力を強化し、食、観光、環境、健康・福祉分野等とのビジネス関係を構築することを目的として、研修会を開催した。

また、市内中小企業を対象とした補助制度「IT利活用促進事業費補助金」を創設し、ITを活用する側の企業のIT投資の支援を行うほか、市内IT企業その他産業分野の企業に対する、プレゼンテーションの機会を提供するビジネスマッチング（交流会）やITの利活用に関するセミナーを開催した。

その他、地場IT企業育成やマッチングの際の基礎情報となる「さっぽろ企業情報提供センター」のWebサイトを運営し、インターネットを經由して札幌のIT企業の持つ製品やサービスの情報について提供を行った。

◆事業実績

- ・企画提案型営業力強化研修会：10回実施、延べ15社138名が受講
- ・IT利活用促進事業費補助金：7件採択（応募23件）
- ・IT利活用に関するセミナー：延べ420名が参加
- ・ビジネスマッチング（交流会）：延べ2回 IT 6社 ユーザ 46社参加

(7) ITビジネスプランコンテスト事業

情報関連産業に資する人材の育成を目的に、道内の学生等を対象に、ITを活用したサービス、製品等のアイデアを募集する「さっぽろ学生ITアイデアコンテスト」を実施。結果、62件の応募があり、最優秀賞1アイデア、優秀賞2アイデアを選考し、表彰を行った。

◆事業実績

- ・さっぽろ学生ITアイデアコンテスト：表彰3件（応募62件）

(8) IT×バイオ連携推進事業

札幌市内のIT企業と、食・バイオ関連企業との連携促進による、新たなビジネスの創出とIT企業の受注機会の拡大を目的に、両産業分野について、互いの理解を深めるためのセミナーの開催や、連携・交流を促進するための視察会、交流会を開催した。

◆事業実績

- ・IT×バイオ連携促進セミナー：18社22名参加
- ・IT企業向けバイオ・テクノロジー入門講座：7社8名参加
- ・IT企業によるバイオ企業2社への訪問見学：IT企業延べ15社参加
- ・訪問企業2社との提案交流会の開催：IT企業延べ5社参加

4 インタークロス・クリエイティブ・センター事業

○支出決算額 236,255千円

(1) ICC施設管理運営事業・コンテンツ産業振興事業

プロジェクト（事業）の創出拠点施設として、新規プロジェクトをICCにて推進。1階情報発信スペースについては、コンテンツ産業およびコンテンツ活用を図る他産業の利用を促し、コンテンツ産業に関するプロジェクト（事業）創出や、クリエイターと他産業との連携を促進するための支援として、イベント等を主催し、且つ同目的と認めたイベントについて共催、協力を行った。

◆事業実績

- ・クリエイティブルーム使用率：70%（全12室、空き3室）
- ・クロスガーデン利用者数：3,138人/年（月平均258名）
- ・短編映画祭視聴者数：352人/年
- ・クロスラボ利用者数：384人/年
- ・イベント参加者数：3,872人/年
- ・ホームページアクセス数：173,297万件/年
- ・プロジェクト登録数：43プロジェクト、213名
- ・クリエイティブワークショップ：21回、延650名
- ・プロジェクトミーティング：5回、延350名
- ・プロジェクトイベント：39回、延1,800名
- ・共催イベント：67回、延2,650名
- ・コンテンツ産業と他産業協業促進イベント：6回、延330名

(2) コンテンツ人材育成事業

市内のコンテンツ産業の継続的な発展及び底上げを目的とした人材育成として、映像等の制作に必要な機材を、低廉で良好な環境で提供するデジタル工房の運営のほか、若手クリエイター等の制作技術の向上及び幅広い情報発信の場を設けることで、若手クリエイター等の「クリエイティブ・スキル」と「ビジネス・スキル」の向上に資する事業を実施した。

◆事業実績

- ・デジタル工房稼働率46.3%
- ・デジタル工房ワークショップ（4回）延51名

① ムービースケッチ事業

札幌の場所にまつわるエピソードを市民から公募し、その素材をもとに「映像クリエイター」の公募を実施した。

◆事業実績

- ・応募者16名、映像制作数：3本（映像制作助成金）

② クロスガーデンオンライン事業

ICC や市内クリエイターの紹介、クリエイターと他産業との接触機会を積極的に作り上げるため、ICC オリジナル番組を制作し、ICC ONLINE (ICC 専用 YOUTUBE チャンネル) にて配信した。

◆事業実績

- ・プロジェクトエシン実施映像
- ・プロジェクトフェスティバル実施映像
- ・映像作家 古跡哲平氏の制作による HBC Song@北！特別編の放送
(2014年3月～5月)

③ プレ ICC 事業

札幌市内の学生、OB を中心とするクリエイティブイベントに対する支援を行った。

◆事業実績

- ・札幌アートディレクターズクラブ (SADC)、札幌メディア・アート・フォーラム運営委員会 (SMF) への支援。

(3) 札幌国際短編映画祭支援システム事業

平成 25 年 9 月に、さっぽろコンテンツマーケット支援システムから再構築した、札幌国際短編映画祭支援システムの保守、運用を行うことで、映画祭の運営を支援した。

◆事業実績

- ・新システム登録数：映画製作者 18,729 人 (平成 27 年 3 月 31 日時点)、登録作品数：28,096 本 (内マーケット登録作品 21,496 本)

(4) コンテンツ特区推進事業・コンテンツ産業強化対策支援事業

アジア各国において、札幌・北海道の情報 (観光、産業、生活等) が継続的に露出され、その効果が観光や貿易等の他産業に資するよう、映像関連事業者等との連携強化を図り、フィルムコミッション事業、映像コンテンツの国際共同制作、相互流通を促進するため国際映像商談会への出展等を積極的に実施した。

主な事業として、アジア各国及び国内の映像関係者とのネットワークを活用し、昨年度から引き続き大型イベントして「RE: J S a p p o r o」を開催した。この「RE: J S a p p o r o」では、国際共同制作に特化した企画マーケット及び国際共同流通を促進する映像商談会等を実施した。

また、フィルムコミッション事業については札幌でほとんどのロケが行わ

れた国内映画「鏡の中の笑顔たち」を誘致した。

さらには、国際映像商談会への出展については、東京、シンガポール、香港のマーケットに出展し、シンガポール、香港については、札幌市内だけではなく、国内の他の地域と共同出展を行い、世界各国のバイヤーに対して、地域発コンテンツの魅力を効果的に発信することが出来た。

なお、札幌市内での撮影時の安全の確保や法令の遵守並びに関係機関等の調整等を行う「札幌特区映像撮影コーディネーター」の制度を創設し、各種研修を実施した。

◆事業実績

・「RE : J Sapporo」

参加団体

日本国内：13 地域 44 団体（自治体・テレビ局・フィルムコミッション）

海外メディア：6 カ国・地域 14 名（テレビ局・制作会社・メディア企業）

海外バイヤー：8 カ国・地域 33 名（ローカルコンテンツ購入実績あり）

・国内外映像商談会出展：国内 1 都市（東京） 海外 2 都市（シンガポール（7 地域、19 コンテンツホルダー）香港（14 地域、46 コンテンツホルダー））

・札幌特区通訳案内士：総登録者数（平成 25 年度及び 26 年度） 89 名（英語 59 名、中国語 17 名、韓国語 11 名、タイ語 2 名）

・札幌特区映像撮影コーディネーター：総登録者数（平成 26 年度） 43 名

所管	事業名	支出決算額 (千円)	平成26年度		平成27年度		今後（概ね5年間）、目指すべき方向性
			事業実績	課題	事業計画	事業目標	
産業振興センター		224,439					
	産業振興センター施設管理運営事業【札幌市受託事業】	96,332	<ul style="list-style-type: none"> セミナー・ルーム稼働率 78% スタートアッププロジェクト・ルーム入居率 78% 利用者アンケート満足度 80% 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌の産業拠点としてハード面、ソフト面を含めた機能発揮 地域を代表するような企業の輩出 	<ul style="list-style-type: none"> セミナー・ルーム等利用促進のためのPR スタートアッププロジェクト・ルーム入居者の発掘及び入居者の経営相談等支援 	<ul style="list-style-type: none"> セミナー・ルーム稼働率 80%以上 スタートアッププロジェクト・ルーム入居率 80%以上 利用者アンケート満足度90% 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌の産業振興拠点としての機能発揮 地域を代表するような企業の輩出
	中小企業経営セミナー等事業【札幌市補助事業】	16,493	<ul style="list-style-type: none"> 創業者向けセミナー：15回/年 252名 起業道場：4回/年 65名 経営者向けセミナー等：24回/年 368名 インバウンド・マーケティング養成講座：1回/年 9名 	<ul style="list-style-type: none"> ニーズの高いセミナー等、マーケットの求めに応じた実効性のあるメニューの展開 	<ul style="list-style-type: none"> 創業者向けセミナーの開催 起業道場（6コマで1シリーズ完結）の開催 経営者向けセミナー等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 創業者向けセミナー：15回/年 起業道場：4回/年 経営者向けセミナー等：9回/年 人材育成セミナー：27回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 創業及び新たな事業分野への進出の促進 企業活動を支える人材の育成による企業経営力の強化
	女性起業家交流会実施事業【札幌市受託事業】	163	<ul style="list-style-type: none"> 女性起業家交流会（1回）：参加40名（女性） 	<ul style="list-style-type: none"> 市内で活躍する女性起業家とこれから起業を目指す女性との交流の場を創出し、人脈形成に繋げるとともに、体験談等の紹介を通じ創業の促進を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> 市内の女性起業家4名と創業支援に携わる土業保有者2名によるトークセッション及び彼女たちとの交流会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 参加（女性）40名（定員40名） 	<ul style="list-style-type: none"> 女性の創業意欲促進、女性が働きやすい社会の形成
	中小企業ネットワーク構築・推進事業【札幌市補助事業】	23,116	<ul style="list-style-type: none"> 市長と語る会：2回/年 経済界フォーラム：1回/年 企業訪問件数：1,784件/年 企業訪問によるコーディネート：145件/年 市外農水産業者・協同組合・大学等研究機関への訪問件数：209回/年 マッチングイベント開催：2回/年（食品と機械の集い：商談28件、6次化イベント：商談12件） 展示商談会出張支援：2回/年（アグリフードEXPO：商談238件、北海道フードフェア：商談153件） 	<ul style="list-style-type: none"> 一次産品を「原料」として供給する形態から、付加価値をつけた「商品」として製造・販売する形態への構造転換のさらなる推進（付加価値率の向上） 北海道内都市経済活性化会議（10都市会議）における連携の機能・体制を活用した全道的取組の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 6次産業化のさらなる推進 道内連携チームによる、道内1次生産者及び市内ものづくり企業のニーズ収集並びに道内1次産業者と市内2次3次産業者との連携による新商品開発の促進 マッチングイベント（市内ものづくり企業と道内1次生産者等）の開催 WEBサイト「さっぽろ産業ポータル」の運営 中小企業・団体とのネットワークの構築による実効的なコーディネート機能の実践 調査票による調査を行うことで、企業が抱える経営課題の把握を行い、支援先の拡大を図るとともに、さっぽろ産業振興財団の認知度向上にもつなげる 	<ul style="list-style-type: none"> 6次産業活性化のための補助：5件採択/年 企業訪問件数：1,700件/年 企業訪問によるコーディネート：100件/年 マッチングイベント開催：2回/年 さっぽろ産業ポータルアクセス数：155万/年 調査票による調査：1,000件/年 	<ul style="list-style-type: none"> 食品加工業の成長・拡大と地元企業による輸出を含めた販売力強化 道内食品産業の付加価値の拡大 市内ものづくり企業の販路拡大
	道内連携マッチング事業【札幌市補助事業】※27年度より下記6次産業活性化推進補助事業に統合	16,788					
	6次産業活性化推進補助事業【札幌市補助事業】	15,559	<ul style="list-style-type: none"> 展示商談会出張支援：2回/年（アグリフードEXPO：商談238件、北海道フードフェア：商談153件） 6次産業活性化のための補助：4件採択/年 さっぽろ産業ポータルアクセス数：143万/年 				
	アジア圏等経済交流促進事業【札幌市補助事業】	17,184	<ul style="list-style-type: none"> 貿易関連相談件数：468件/年 商談サポートによる輸出額：143,000千円 道産農水産品・加工品の海外への輸送システムを構築するため、鮮度保持技術に関する情報収集や試験輸送の実施等の海外展開促進手法調査 	<ul style="list-style-type: none"> 仕向地ごとのマーケットに即した戦略的な販路開拓、商流構築 	<ul style="list-style-type: none"> 販路拡大チームによる、アジア諸国における道産食品の輸出活性化に向けた側面支援 各国マーケットの需要並びに受け入れ状況調査 道内サプライヤーの状況把握及び整理 これらに基づく、効果的な商談が見込める商材の分析及び発掘 商品登録方法等輸出実務上のルルを仕向け地ごとに整理し企業へ情報提供 市内企業の海外向け情報発信に係るコンサルティング等の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 貿易関連相談件数：500件/年 商談サポートによる輸出額：150,000千円 	<ul style="list-style-type: none"> 道産食品のアジア諸国での販路拡大、ブランド力の向上 北海道ブランドの拡大・認知をきっかけとした海外からのインバウンド増 支援先における輸出関連業務のノウハウ蓄積の推進
	東アジア輸出実践事業【寒地港湾技術研究センター受託事業】	2,260					
	ベンチャー支援事業【札幌市補助事業】	18,954	<ul style="list-style-type: none"> 継続3社（H25年度～）と新規3社のベンチャー企業へのハンズオン支援 創業時より売上が倍増した企業数：24社（支援累計企業数43社） 	<ul style="list-style-type: none"> 支援終了後のベンチャー企業へのフォローアップ体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 継続3社（H26年度～）のベンチャー企業へのハンズオン支援 	<ul style="list-style-type: none"> 創業時より売上が倍増した累計企業数：25社（支援予定累計企業数43社） 	<ul style="list-style-type: none"> 各分野でオンリーワン企業としての存在感の発揮
	北大ビジネスインキュベーション支援事業【札幌市受託事業】	4,613	<ul style="list-style-type: none"> 経営アドバイス件数：467件/年 マッチング件数：43件/年 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな入居企業の発掘・選定 	<ul style="list-style-type: none"> 開設当初より継続している職員1名の派遣による施設入居企業に対する経営支援 	<ul style="list-style-type: none"> 経営アドバイス件数：400件/年 マッチング件数：40件/年 	<ul style="list-style-type: none"> 入居企業の成長による札幌ハイオ産業発展のエンジン機能の発揮
	デザイン活用型製品開発支援事業【札幌市補助事業】	3,058	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりセミナー：2回/年 ものづくり道場：2回/年 製品開発プロデューサー及びアドバイザーによる支援：3社/年 	<ul style="list-style-type: none"> 本市ものづくり企業において不足している、顧客の求めるニーズに対応する「企画力」「販売力」「ブランド力」の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりに関する「デザイン戦略」活用の普及啓発 専門家等による製品開発から販売戦略までの一貫的な支援 	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりセミナー：2回/年 ものづくり道場：2回/年 製品開発プロデューサー及びアドバイザーによる支援：5社/年 	<ul style="list-style-type: none"> ものづくり企業における製品開発力や競争力の強化による本市の「ものづくり産業」の振興
	創業支援事業者補助金事業【中小機構補助事業】	9,912	<ul style="list-style-type: none"> SPR入居企業に対するハンズオン支援の実施（2,700千円） 入居者向けの経営相談窓口を開設：40回/年 SPRマッチング件数：42回/年 入居者向け勉強会の開催：4回/年 創業予定者向けSPR見学会の開催：1回/年 <p>※その他、札幌商工会議所等における事業費：7,207千円</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新たな入居企業の発掘・選定 	<ul style="list-style-type: none"> SPR入居企業の財務、経営戦略、マーケティング、資金繰り等経営全般に係るアドバイス SPR入居企業のビジネス機会拡大に繋げるための成果発表会の開催や入居企業向けの勉強会の実施 入居企業の企業マッチング支援や展示商談会での商談サポートの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 成果発表会：1回/年 勉強会：3回/年 マッチング件数：45回/年 展示会での商談サポート：3回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 入居企業の早期事業化の達成や経営の安定化をサポート 地域を代表するような企業を輩出
	輸出仕様食品製造支援事業【札幌市補助事業】	—	平成27年度新規事業	—	<ul style="list-style-type: none"> 輸出国に適合した食品開発の促進 上記に係る仕向地におけるマーケティング活動の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 輸出仕様食品開発のための補助：15件採択/年 	<ul style="list-style-type: none"> 市内企業の海外への販売力強化 北海道ブランド定着促進
中小企業支援センター		39,569					
	中小企業支援センター事業【札幌市受託事業】	36,742	<ul style="list-style-type: none"> 経営診断（企業ドック診断）：106件/年 アドバイザー派遣：76件（企業数27社）/年 企業訪問による事後フォローアップ：151社/年 融資あっせん受付件数：100件/年 経営・融資相談件数：4,216件/年 支援メニュー窓口相談：231件/年 支援メニュー活用セミナー：2回/年 中小企業支援機関連絡会議：4回/年 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業【国との協力事業】専門家派遣：10社（30日）/年、地域プラットフォーム連携会議：4回 	<ul style="list-style-type: none"> システムの再構築 広報強化による利用促進 幹線先への事後フォローの徹底、優先先の発掘 「さっぽろ創業支援プラザ」の利用活用 融資斡旋以外の経営支援の充実 各支援機関とのネットワーク構築、相談体制の強化 創業支援資金等の適切な相談・融資受付 産業競争力強化法に基づく創業相談及び市内支援機関と連携した創業支援 他中小企業支援機関との連携による情報提供 中小企業・小規模事業者が抱える高度な経営課題・相談に対応するため、専門家の派遣及び窓口相談の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 経営診断（企業ドック診断）による財務データの提供 中小企業が抱える経営課題解決に向けたアドバイザー派遣 創業資金等の事後フォローアップによる継続的な支援体制構築、優先先の発掘 経営相談窓口による経営支援の強化、各種制度融資の活用に関する提案 創業支援資金等の適切な相談・融資受付 産業競争力強化法に基づく創業相談及び市内支援機関と連携した創業支援 他中小企業支援機関との連携による情報提供 中小企業・小規模事業者が抱える高度な経営課題・相談に対応するため、専門家の派遣及び窓口相談の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 経営診断（企業ドック診断）：150件/年 アドバイザー派遣：50件（企業数25社）/年 企業訪問による事後フォローアップ：150社/年 通常の相談窓口に加え優先先に対する支援強化 融資あっせん受付件数：250件/年 経営・融資相談件数：5,000件/年 他中小企業支援機関との連携強化 専門家派遣：20社（40日）/年 	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業者への円滑な資金調達の支援と質の高い経営支援 札幌市融資制度の改正を踏まえた「さっぽろ創業支援プラザ」相談体制強化 女性起業家などによる創業の拡大 他中小企業支援機関との連携強化による有効な情報提供
	商圏分析事業【財団自主事業】	456	<ul style="list-style-type: none"> 商圏分析（出店くん）：11件/年 	<ul style="list-style-type: none"> 商圏分析の利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> 商圏分析システムデータの充実による分析精度の高い情報の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 商圏分析（出店くん）：80件/年 	
	若年雇用安定助成金受付窓口事業【札幌市受託事業】	1,047	<ul style="list-style-type: none"> 若年雇用：158名 	<ul style="list-style-type: none"> 助成金を活用した若年求職者の雇用促進 	<ul style="list-style-type: none"> 26年度をもって事業終了 		
	女性起業家育成事業【札幌市受託事業】	1,323	<ul style="list-style-type: none"> 「さっぽろ創業支援プラザ」で相談対応 52日/年 フォローアップ事業による訪問対応 12件 札幌市など関係機関の主催するセミナー等に参加 	<ul style="list-style-type: none"> 広報を兼ねた事業の周知徹底を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 女性中小企業診断士による女性向け起業前・起業後の経営支援 フォローアップ事業による相談対応 関係機関との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> 女性中小企業診断士による女性向け起業・経営相談窓口：52日/年 	<ul style="list-style-type: none"> 女性起業家育成・サポート

所管	事業名	支出決算額 (千円)	平成26年度		平成27年度		今後(概ね5年間)、目指すべき方向性
			事業実績	課題	事業計画	事業目標	
	エレクトロニクスセンター	172,339					
	エレクトロニクスセンター管理運営事業【札幌市受託事業】	70,513	・年度末入居率42.1% (技術開発室)	・利用者ニーズを把握した上でのサービス提供 ・技術開発室B (ウェットラボ) 入居企業の誘致 ・大規模修繕に伴う入居者との調整等	・会議室等利用促進のためのPR ・技術開発室入居率向上のための誘致活動	・会議室年間利用率: 38% ・技術開発室年度末入居率: 58%	・エレクトロニクスセンター会議室の利用率の向上 ・エレクトロニクスセンター技術開発室の入居率の向上
	技術開発室支援事業【財団自主事業】	32,897					
	札幌テクノパーク・リノベーション推進事業	11,684	・2階ウェットラボ付近の廊下について、保全工事を前倒しで実施	・食・バイオ関連企業の入居促進	—	・食・バイオ関連企業の入居促進	・IT企業と食・バイオ関連企業との連携による新たなビジネスの創出
	SaaS・クラウド活用促進事業【財団自主事業】	4,160	・公的実験向けクラウド基盤提供: 2件 ・公的サービス向けクラウド基盤提供: 2件 ・市内IT企業向けテスト環境提供等: 4件 ・市内IT企業向け実践的セミナーの開催: 3件 ・新技術活用の事例紹介セミナー: 1件	・次世代の新技術に係る情報収集と、市内IT企業への迅速な展開	「ITイノベーション推進事業」に改称 ・今後注目すべき新技術やITを活用したイノベーション事例などの調査 ・最新技術に係る情報提供・人材育成	・最新技術に係る実践的な研修の実施: 3件 ・新技術活用の事例紹介セミナー: 1件	・新技術を応用した新しいサービスモデルの創出や、必要とされる人材育成に資する機能の提供
	IT企業高度化推進事業【札幌市補助事業】	20,657	・最新技術に係る普及・啓発セミナー・イベント集客 札幌市ITイノベーション研究会: 延べ3回 186名 Developers Festa: 265名 ・最新の開発技術に関する研修参加者 サッポロクリエイティブキャンプ: 延べ10回 219名	・新技術を活用し、時代のニーズを踏まえたビジネスをデザインできる高度なIT人材の育成 ・より実践的な技術研修の実施	・最新技術に係る普及・啓発セミナー・イベント開催 (札幌ITイノベーション研究会、Developers Festa Sapporo等) ・スマホ・タブレット用アプリの開発等、最新の開発技術に関する研修の開催 ・学生ITアイデアコンテストの開催	・イベント集客: 延べ500名 ・最新技術研修参加者: 延べ300名 ・コンテスト参加者: 80人	・市内IT企業が、札幌発となる多数の新製品・新サービスを創出 ・最新の技術・サービスを提供する経営者・技術者のコミュニティの形成
	IT活用ビジネス拡大事業【札幌市補助事業】	17,916	・IT活用ユーザ企業向けセミナー: 延べ3回 420名参加 ・企画提案型営業力強化研修会: 延べ10回 15社138名受講 ・マッチング交流会: 延べ2回 IT6社 ユーザ46社参加 ・IT活用促進事業費補助金: 7件採択 (応募23件)	・企画提案型営業力強化研修会の参加者の増加 ・セミナーやマッチングの結果のフォローアップ ・ITコーディネータとのさらなる連携強化によるユーザ企業の戦略的IT投資の促進	・IT活用拡大の啓蒙普及セミナーや、IT技術活用によるビジネスイノベーション事例の紹介セミナーを開催 ・企画提案型営業力強化研修会の継続開催 ・IT活用の促進のためのユーザ企業向け戦略的ITシステム開発費の補助	・IT活用ユーザ企業向けセミナー 参加者: 450人 ・企画提案型営業力強化研修会の受講 延べ: 20社、200人 ・ITコーディネータ活用等によるIT企業とユーザ企業のマッチング: 10件 ・戦略的ITシステム開発費の補助 @2,000千円×5件	・IT業界全体のリーディング・カンパニーとなる札幌市内IT企業の育成 ・IT技術活用による新しい製品やサービスが創出される環境の醸成
	IT×バイオ連携推進事業【札幌市補助事業】	3,012	・IT×バイオ連携促進セミナー: 18社22名参加 ・IT企業向けバイオ・テクノロジー入門講座: 7社8名参加 ・IT×バイオ連携マッチング バイオ企業2社への訪問見学: IT企業延べ15社参加 上記訪問企業との提案交流会: IT企業延べ5社参加	・IT×バイオ連携促進のためのコーディネート力の強化	—	—	—
	ITビジネスプランコンテスト事業【札幌市補助事業】	1,174	・62件の応募があり、最優秀賞1件、優秀賞2件を表彰	・学生のアイデアの質の向上 ・参加学生数の増加 ・アイデアを具体化するIT企業の発掘	・学生ITアイデアコンテストはIT企業高度化推進事業にて実施	—	—
	環境事業公社新システム構築支援事業【その他受託事業】	10,324	・札幌市環境事業公社の新事業システム構築に係る要件定義業務及び工程管理支援	—	・札幌市環境事業公社の新事業システム構築に係る工程管理支援 (26年度からの継続)	—	27年度終了
	インターネットクリエイティブセンター (ICC)	236,255					
	ICC施設管理運営事業【札幌市受託事業】	27,586	・クロスガーデン利用者数: 月平均258名 ・プロジェクト登録数: 43プロジェクト(213名) ・クリエイティブワークショップ(21回): 延650名 ・プロジェクトミーティング(5回): 延350名 ・プロジェクトイベント(39回): 延1,800名 ・共催イベント(67回): 延2,650名 ・コンテンツ産業と他産業による協業促進イベント(6回): 330名 ・クリエイティブルーム入居率: 70% ・ホームページアクセス数: 173,297PV/年 ・コンテンツ産業と他産業の協業による事業創出: 4件 ・登録プロジェクトからの事業創出: 2件	・施設利用者・入居者数の底上げ ・有効なプロジェクトの集積 ・登録プロジェクトのビジネス化促進 ・プロジェクト間の情報交換および連携促進 ・協業によるモデルケースの創造	・ワーキングスペース(クロスガーデン)の利用促進 ・クロスラボまた、入居スペースの利用促進 ・クロスガーデンメンバーからのプロジェクト登録促進のためのイベントやワークショップ ・HP、WEBでの広報活動	・クロスガーデン利用者数: 月平均300名 ・プロジェクト登録数: 45プロジェクト ・クリエイティブルーム入居率85% ・ホームページアクセス数: 20万アクセス/年	・クリエイティブルームの入居率向上 ・クロスガーデンメンバー、プロジェクトメンバーの利用・登録促進 ・SNSと連動したホームページの運用
	コンテンツ産業振興事業【札幌市補助事業】	30,013		—	・コンテンツ産業と他産業との協業によるビジネスモデルの構築 ・クリエイターのビジネススキル向上を目的としたセミナーの開催 ・登録プロジェクト、他のビジネス化促進のためのコンサルティング ・プロジェクトネットワークの開催 ・映像、音楽、デザイン等の制作者に対するセミナー、イベントの開催 ・市内クリエイターと他産業事業者とのマッチング ・ICCサイト内で視聴を可能とするシステムを導入	・コンテンツ活用セミナー: (6回) 延240名 ・クリエイティブビジネス講座: (5回) 延200名 ・クリエイティブエキシビジョン事業: (2回) 200名 ・クリエイター招へいイベント事業: (3回) 延300名 ・クロスガーデンオンライン事業: (随時) ・クリエイティブワークショップの開催: (20回) 延600名 ・プロジェクトネットワークの開催 (適時) 延400名 ・共催イベントの開催: (20回) 延2,700名 ・コンサルティング件数: 延50件 ・コンテンツ産業と他産業との協業による事業創出3件 ・登録プロジェクトからの事業創出2件 ・クリエイターの情報発信とビジネスチャンスの創出を支援する。	・札幌のコンテンツ産業の振興拠点となるよう各種事業の実施 ・ICCを拠点とする高い競争力を持つ札幌のコンテンツ産業の確立 ・国際的な市場開拓のためのネットワーク形成
	コンテンツ人材育成事業【札幌市補助事業】	15,124	・デジタル工房稼働率46.3% ・デジタル工房貸出機器31.2% ・ムービースケッチ事業による映像制作: 3本 ・クロスガーデンオンライン事業による番組制作: 3本	・デジタル工房利用者の確保 ・観光産業等、他産業への活用 ・動画配信による視聴者確保	・事業、HPを通じて認知度向上に努め、デジタル工房利用促進する ・市内の若手映像クリエイターによる札幌の観光資源をテーマとしたオリジナルのコンテンツの制作	・デジタル工房稼働率60% ・映像を通じた新たな観光資源の発掘 ・クリエイターの映像制作に関する企画力・制作力の向上	・札幌の観光資源の発掘とアーカイブ化 ・若手クリエイター等の映像制作技術の向上と人材育成
	札幌国際短編映画祭支援システム事業【札幌市補助事業】	2,895	・札幌国際短編映画祭支援システムの管理・運用	・札幌国際短編映画祭支援システムの利便性の向上、安定的な運用	・札幌国際短編映画祭支援システムの管理・運用	・札幌国際短編映画祭支援システムの安定稼働	・札幌国際短編映画祭の円滑な運営の支援
	コンテンツ特区推進事業【札幌市受託事業】	72,130	・国際共同制作案件組成・コーディネート 3件 (ベトナムテレビ番組、香港テレビ番組、韓国映画) ・フィルムコミッション事業 (札幌での撮影がほとんどの国内映画を誘致) ・札幌特区通訳案内士研修の実施 ・札幌特区映像撮影コーディネーター研修の創設 ・シンガポールATFへの出張 札幌を含む国内7地域のコンテンツホルダー19団体との共同出展 ・香港フィルムアートへの出張 札幌を含む国内14地域のコンテンツホルダー46団体との共同出展	・国際共同制作の促進 ・研修終了後の具体的な活用 (通訳案内士・コーディネーター) ・札幌・北海道の映像コンテンツの販路拡大 ・市内事業者の映像プロモーションに対する意識の醸成	・特区推進組織の運営 ・国際共同制作の推進 3件 ・フィルムコミッション事業の一層の拡充 ・市内及び他地域と連携した海外映像見本市への共同出展 ・特区通訳案内士及び特区コーディネーター研修の実施	・コンテンツ特区の取組の的確な推進 ・国際共同制作案件の推進 3件 ・通訳案内士及びコーディネーターの適切な活用 ・地域連携等による海外映像見本市への共同出展 2件	・映像産業の振興 ・映像のプロモーション効果を活かした観光客の誘致や道産食品の海外輸出など、多様な産業への波及効果を生み出すことによる地域全体の活性化 ・地域発コンテンツの海外発信を促進させるためのフォローアップ体制確立
	コンテンツ産業強化対策支援事業【国受託事業】	88,505	下記事業から構成される「REJ Sapporo」を実施 ・国内外映像事業者等による事業や取組、放映に関する手段や条件、撮影資源等についてのプレゼンテーションを行う国際共同制作に特化した企画マーケットを実施 (海外の有カメティアを6カ国・地域から6団体を招聘、国内からは札幌市を含む13地域の自治体等が参加) ・海外と国内地域の映像事業者等との国際共同制作・流通を促進するためにコンテンツマーケットを実施 (海の有力パイヤーを8カ国・地域から33名を招聘、国内からは札幌市を含む13地域から44のテレビ局等コンテンツホルダーが出展)	・国際共同制作の促進 ・コンテンツマーケット開催後の商談の効果的なフォロー	・平成26年度をもって事業廃止	—	—

【平成26年度 資金収支決算(事業別対比)】 (法人会計配賦前)

(単位:円)

項 目	収 入 ①	支 出 ②	収支差 ①-②
産業振興センター事業	237,761,429	224,439,743	13,321,686
中小企業支援センター事業	40,476,840	39,569,987	906,853
エレクトロニクスセンター事業	179,095,815	172,339,822	6,755,993
インタークロス・クリエイティブ・センター事業	268,139,027	236,255,678	31,883,349
管理費	43,695,000	75,788,549	△ 32,093,549
ファンド出資預り金収入	415,937		415,937
その他 (基本財産・特定資産利息、雑収入、雑支出、法人税等、他)	5,844,128	3,096,048	2,748,080
計 (当期収支差額)	775,428,176	751,489,827	23,938,349
前期繰越収支差額			139,829,600
次期繰越収支差額			163,767,949

- ・ 補助金収入は各事業の収入に含めて表している。
- ・ 什器備品及びソフトウェア取得支出、リース債務支払支出は、各事業の支出に含めて表している。
- ・ 受入保証金の収入、引当資産取得支出、引当資産取崩収入、返還支出は、収入と支出の額が同額となり収支差額に影響を与えないため、省略している。